

2022年度 通期: 2022年4月~2023年3月

決算説明資料

(ハイライト情報)

2023年4月28日

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。本資料において当社の将来の内容・業績を保証するものではありません。

蝶理株式会社

決算概要のポイント



POINT

中期経営計画「Chori Innovation Plan 2022 (CIP2022)」最終年度

- ・CIP2022の定量目標(売上高、経常利益、ROA、ROE)を全て達成。
- ・2期連続で経常利益100億円台、新たなステージへ。
- ・経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益ともに前期に続き過去最高益を更新。

業績概要

- 前期比増収、各段階利益で大幅増益。
- 全セグメントで増収。繊維事業及び化学品事業の両セグメントともに好調。

売上高	3,294億円	(CIP2022目標	2,800億円)
経常利益	124億円	(CIP2022目標	110億円)
経常利益ROA	9.0%	(CIP2022目標	8%以上)
当期純利益ROE	11.8%	(CIP2022目標	11%以上)

財務基盤

• 自己資本比率 50.4% 高水準を維持。

株主還元

期末配当金は2023年1月27日公表通り。期末配当55円/株年間配当105円/株(連結配当性向32%)

トピックス

新中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025 (CIP2025)」を発表。期間: 2023~2025年度(3ヶ年計画)

業績内容(前期比)



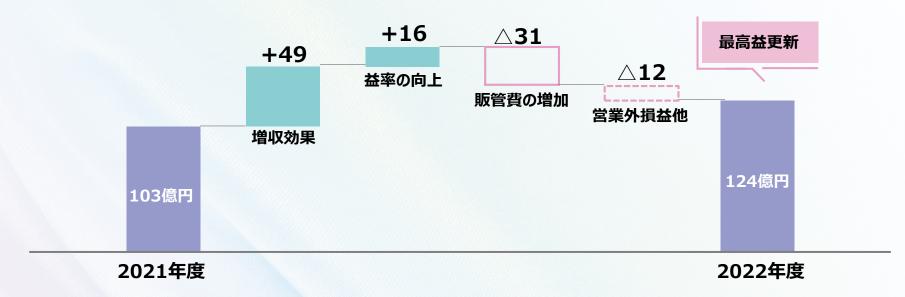
POINT

- 世界経済・日本経済ともに先行き不透明な事業環境が継続。当第4四半期は海外事業を中心に減速。
- 繊維・化学品ともに前期比増収・大幅増益も、機械事業にて貸倒引当金繰入額 17億円を追加計上。

(単位:億 ————————————————————————————————————	円) 21年度	22年度	増減額	増減率
売上高	2,841	3,294	+453	+15.9%
売上総利益	307	371	+64	+20.9%
販売費及び一般管理費	213	244	+31	+14.4%
営業利益	93	127	+33	+35.7%
経常利益	103	124	+22	+21.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	68	81	+13	+19.3%

経常利益の増減要因 (単位: 億円)





四半期 業績推移

		2	2021年度				2	2022年度		
(単位:億円)	1Q	2Q	3Q	4Q	年間累計	1Q	2Q	3Q	4Q	年間累計
売上高	607	694	758	783	2,841	819	866	869	740	3,294
営業利益	26	23	26	20	93	32	36	42	17	127
経常利益	29	24	29	21	103	37	37	36	14	124
親会社株主に帰属する 当期純利益	23	17	19	10	68	23	25	28	6	81

2022年度通期決算概要

セグメント業績(単位:億円)



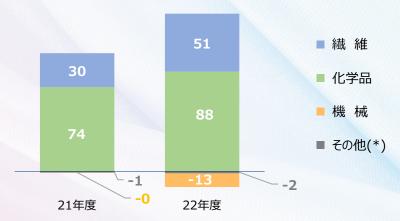




(単位:億円)	21年度	22年度	増減額
繊維	1,155	1,448	+293
化学品	1,642	1,800	+159
機械(*)	43	44	+1
その他	1	1	+0
合 計	2,841	3,294	+453

^{*(}参考) 取扱高: 21年度 400億円、22年度 501億円

経常利益または損失



(単位:億円)	21年度	22年度	増減額
繊維	30	51	+21
化学品	74	88	+14
機 械	-0	-13	-12
その他(*)	-1	-2	-1
合 計	103	124	+22

^{*「}その他」には調整額を含んでおります。

繊 維 増収増益

復調

国内衣料関連

取引拡大

サステナブル商材

化学品

増収増益

堅 調

全般

好調 パフォーマンスケミカル ファインケミカル、無機ファイン

機械

増収減益

増収

欧州・中米向け車輛

損失

貸倒引当金追加計上

形態別売上高



POINT

- ●全形態において増収。貿易取引は拡大(前期比 +18.1%)。
- 貿易比率: 69.0% (前期比 +1.2%)

(単位:億円)

売 上 高2,841売 上 高3,294貿易取引1,924貿易取引2,272(貿易比率)(67.7%)(貿易比率)(69.0%)



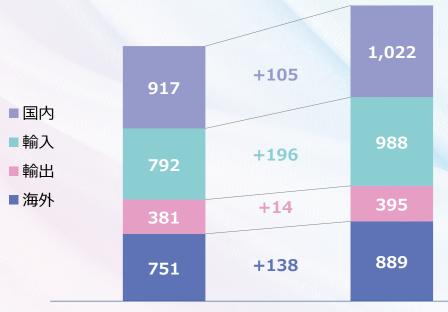




輸入売上高 海外から日本国内への売上高

輸出売上高 日本国内から海外への売上高

海外売上高 海外取引の売上高

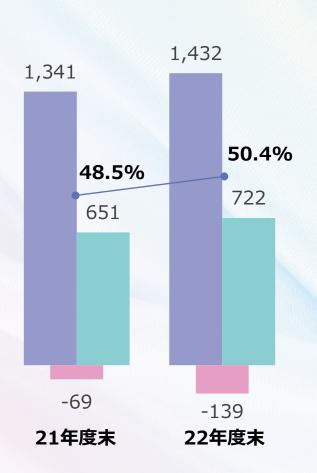


財政状態



■総資産 ■ネット有利子負債 ■自己資本 — 自己資本比率

(単位:億円)



財務健全性

(単位:億円)	21年度末	22年度末	増減
総資産	1,341	1,432	+91
ネット有利子負債	-69	-139	-70
自己資本	651	722	+71
自己資本比率	48.5%	50.4%	+1.9%

収益性·資本効率

	21年度末	22年度末	増減
ROA(経常利益ベース)	8.4%	9.0%	+0.6%
ROA(当期純利益ベース)	5.6%	5.9%	+0.3%
ROE(当期純利益ベース)	11.0%	11.8%	+0.8%

キャッシュ・フローの状況



POINT

営業活動:運転資金は微増も、税金等調整前当期純利益等により、+96億円

投資活動:基幹システム導入に伴う無形固定資産の取得等により、-3億円

財務活動:配当金の支払等により、-31億円

● キャッシュ・フロー合計は+68億円となり、期末の現金等は189億円

	(単位:億円)	21年度	22年度	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー		-23	96	+119
投資活動によるキャッシュ・フロー		2	-3	-5
財務活動によるキャッシュ・フロー		-40	-31	+9
換算差額		6	6	+0
キャッシュ・フロー合計		-56	68	+124
現金及び現金同等物の期末残高	unanan Mahanan	120	189	+68

2023年度業績予想



POINT

- 中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025 (CIP2025)」をスタート。
- 基本戦略である「連結グローバル事業軸運営の推進」・「変化に即応したサステナブルなビジネスの 創出」・「ESG経営の推進」を実行。

CIP2025最終年度(2025年度)定量目標

売上高 3,600億円 税引前当期純利益 160億円 当期純利益※1 110億円 ROA*2 7%以上 ROE*2 12%以上 ROIC 約10%

> ※1:親会社株主に帰属する当期純利益 ※2:親会社株主に帰属する当期純利益ベース

(単位:億円)	22年度実績	23年度予想	増減額	増減率
売上高	3,294	3,400	+106	+3.2%
営業利益	127	142	+15	+12.2%
経常利益	124	140	+16	+12.6%
税引前当期純利益	128	140	+12	+9.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	81	94	+13	+15.7%

配当金

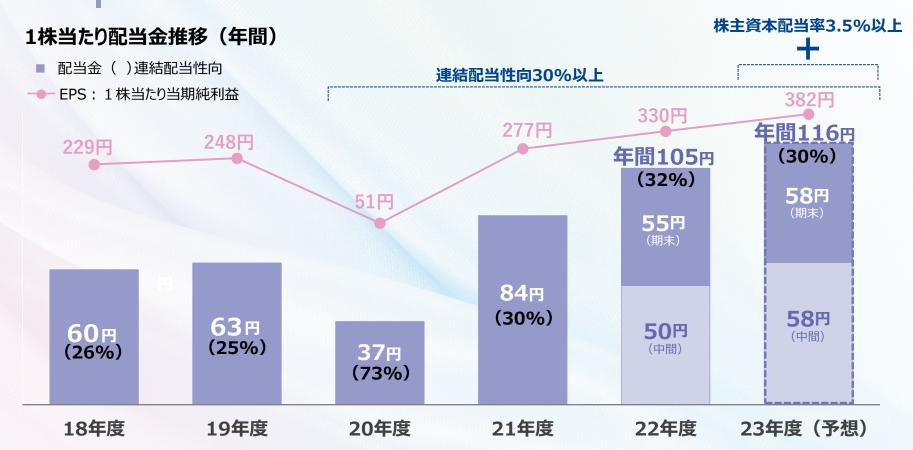


2022年度

- ●配当方針:連結配当性向30%以上(2020年度より25%以上から引き上げ)。
- 配当金:1月27日の公表通り、期末配当55円を実施し、年間配当は105円。

2023年度

- 配当方針の変更:連結配当性向30%かつ株主資本配当率(DOE)3.5%以上(2023年度~)。
- ●配当金:年間配当予想は11円増配の116円(中間配当58円、期末配当58円)。





あなたの夢に挑戦します。

蝶理株式会社